



裾野市

保存版

家庭ごみの分け方・出し方

◇ごみは分別して**朝8時**までに決められたステーションに出して下さい◇

※燃えるごみ・プラスチック製容器包装・埋立ごみについては、**祝日**も通常どおり収集を行います。
※資源ごみについては、祝日の収集は行いません。《**ご注意ください**》

美化センターへの持込み受付時間

ステーションと同様に分別して持込んで下さい

●月～金曜日 午前9:00～11:00 午後1:00～3:00

●土曜日 午前9:00～11:00

※日曜、祝日、第5水曜日は持込み受付できません

資源ステーション

資源になるもの

毎月 第○・○水曜日

場所 ()

新聞・チラシ 段ボール	雑誌・雑がみ	缶 類 (アルミ缶・スチール缶)	その他の金属		再使用びん(生きびん) 色別びん(無色・茶色・その他の色)	天ぷら油
新聞・広告チラシ 段ボールのみ	雑誌 雑がみ シュレッダー 雑がみ	アルミ缶 スチール缶	家電製品 オープン・電子レンジ 掃除機 せん風機	その他 なべ フライパン やかん ツナ缶	生きびん 一升びん ビールびん 無色 茶 その他 黒 緑 青水色 横にしてコンテナの中へ	食用の油 天ぷら油
●新聞は白い紙ひもで十字にしぼって出す。 ●広告やチラシは新聞といっしょに束ねて出す。 ●段ボールは、折りたたんで、白い紙ひもでしばって出す。	●雑誌、雑がみはひもでしばる、紙袋に入れるなどしてまとめて出す。段ボールやビニール袋に入れて出すこともできる。 ●写真、レシート、防水加工された紙類などすべての紙類を出すことができる。 ●牛乳パックも雑誌類として出す。	●飲料缶は中を洗って出す。 ●缶の中にタバコのすいがらなど、ごみを入れない。 ●アルミ缶はつぶして出す。 ●アルミ缶・スチール缶はいっしょにしてエコバッグに入れる。 ●菓子や海苔の缶も入れてよい。 ● ツナ缶やペットのエサ缶等の缶は、洗って「その他の金属」のコンテナに入れる。	●電気や電池を使用している製品。 ●電池は必ず取り外すこと。 備え付けの容器に入れるもの 乾電池 充電電池 カミソリ 使い捨てライター スプレー缶 電球 水銀体温計	●50cm×50cm×80cm以下の金属。 ●小さな金属はコンテナに入れる。 ●スプレー缶・カセットボンベは必ず使い切り穴を開けずに出す。 ●充電電池・ボタン電池はセロハンテープ等で絶縁して出す。 ●割れた蛍光灯や電球、体温計、温度計は 透明か半透明の袋 に入れる。	●びんの中を洗って出す。 ● びんのラベルは、はがさずに出す。 ●ふたは外して出す。(金属のふたはその他の金属、プラスチックのふたは、プラスチック製容器包装に出す) ●再使用びんと3種類の色別に分けて出す。 ●横にしてコンテナの中へ。(8分目) ●色の判断のつかないびんはその他の色の分別コンテナへ入れる。 ※ 汚れの落ちないびん・殺虫剤のびん・耐熱ガラスは埋立ごみに出す。	●油はネジふた(スクリュキャップ)付きで2リットル以下のペットボトルに移し替えて出す。 ●コンテナに横に倒して倒し入れる。 ●未開封の油はそのままの状態を出すことができる。 ※ 灯油や機械油など食用以外の油および動物性油、固形油は回収しない。

一般ステーション

燃えるごみ 毎週□・□曜日

プラスチック製容器包装 毎週□曜日

燃えないごみ 指定日(2ヶ月に1回) (埋立ごみ) (奇数月・偶数月)第○土曜日

台所ごみ、庭の草・枝、CD・DVDなど

ボトル、ふた、ラベル、トレイ、カップ、パック、袋、ラップ、フィルム包装、あみ、ネットなど

どびん、茶わん、皿、植木鉢、陶磁器、鏡、割れガラス、板ガラス、コップ、水槽、耐熱ガラス、哺乳びんなど



●指定袋(燃えるごみ用)に区名と氏名を記入して一般ステーションへ出す。(指定袋に入らないものは束ね、区名と氏名を書く)
●金属類は取りはずす。
●板、竹、枝は長さ50cm、幅30cm以下に束ねる。
●木の幹は直径10cm程度に割って、長さ50cm、幅30cm以下に束ねる。
●剪定木が大量に発生した場合は、美化センターへ自己搬入する。(直径10cm、長さ50cm以下)
●布団、ゴザ、カーペット(小)は1回につき1枚ずつ丸めて出す。
●生ごみはひとしぼりして、水分をカット。
●50cm×50cm×80cm以上の物は燃える粗大ごみに出す。

●指定袋(プラスチック製容器包装用)に入れ、区名と氏名を記入して一般ステーションに出す。
●食品、洗剤等の容器は中身を洗ってから出す。
●綺麗な発泡スチロールは小さく割って必ず指定袋に入れる。
●油等が付着して汚れが落ちにくいものは燃えるごみの日に出す。
●中身が残ってしまうチューブ類は燃えるごみに出す。
●飲料用のペットボトルは拠点ステーションの回収ボックスに出す。
●小さい粒状の発泡スチロールは燃えるごみの日に出す。
●容器包装以外のものは出さない。

●指定袋(燃えないごみ用)に区名と氏名を記入して一般ステーションへ出す。
●指定袋に入らない物は区名と氏名を書いて出す。
●殺虫剤のびん・耐熱ガラス・哺乳びん等リサイクルに向かないものは埋立ごみに出す。
●50cm×50cm×80cm以上の物は燃えない粗大ごみに出す。
※窓ガラスは、収集しないごみ。

粗大ステーション

燃える粗大	燃えない粗大	自転車類
家具類 たんす 木製机 ソファ ベッド	その他 カーペット(大) マットレス	自転車 子供三輪車
●指定袋(燃える粗大用)に区名と氏名を記入して一般ステーションへ出す。 ●指定袋に入らない物は区名と氏名を書いて出す。 ●殺虫剤のびん・耐熱ガラス・哺乳びん等リサイクルに向かないものは埋立ごみに出す。 ●50cm×50cm×80cm以上の物は燃えない粗大ごみに出す。 ※窓ガラスは、収集しないごみ。	●指定袋(燃えない粗大用)に区名と氏名を記入して一般ステーションへ出す。 ●指定袋に入らない物は区名と氏名を書いて出す。 ●殺虫剤のびん・耐熱ガラス・哺乳びん等リサイクルに向かないものは埋立ごみに出す。 ●50cm×50cm×80cm以上の物は燃えない粗大ごみに出す。 ※窓ガラスは、収集しないごみ。	●指定袋(燃えない粗大用)に区名と氏名を記入して一般ステーションへ出す。 ●指定袋に入らない物は区名と氏名を書いて出す。 ●殺虫剤のびん・耐熱ガラス・哺乳びん等リサイクルに向かないものは埋立ごみに出す。 ●50cm×50cm×80cm以上の物は燃えない粗大ごみに出す。 ※窓ガラスは、収集しないごみ。

拠点ステーション

ペットボトル	衣 類	小型家電	水銀式 血圧計
●ペットボトルは、ふたとラベルを外して中を洗った後、つぶして拠点となる店舗等の回収ボックスに入れる。(プラスチックのふたとラベルはプラスチック製容器包装に出す) ●対象となるペットボトルは①清涼飲料(ジュース、お茶、ミネラルウォーター等)②酒類③しょうゆ④しょうゆ加工品(めんつゆ等)⑤みりん風調味料⑥食酢⑦調味酢⑧ドレッシングタイプ調味料で、左記のリサイクルマークが付いているものだけ。 ●非食品用(洗剤・シャンプー等)や食用油類やソースなどの入ったプラスチックボトルは、洗ってプラスチック製容器包装に出す。	●対象はまだ使えるもので、多少のしみ、薄くなったデザイン、擦り切れ、ほつれ、穴あき、のびきってしまった衣類も回収する。 ●衣類は洗って乾燥させて、透明または半透明の袋に入れ口を縛って出す。 ●靴は衣類等とは別の袋に入れ、左右ペアで束ねて出す。汚れている、破損しているなど再利用に適さない靴は「燃えるごみ」で出す。 ※布団、毛布、マットレス、長靴、スリッパ、雨ガッパ、ペットの衣類など再利用に適さない物は燃えるごみまたは粗大ごみで出す。	●個人情報が含まれる物は、あらかじめデータを削除する。 ●一度回収ボックスに入れた物は、再度取り出すことはできない。 ●バッテリーは取り外しセロハンテープ等で絶縁し資源の日に「充電電池」として出す。	●家庭から排出されたものが対象。 ●分解せずに美化センターへ自己搬入する。

※ごみの種類によって、拠点ステーションの場所が異なりますので、それぞれのステーションをご確認ください。

収 集 し な い ご み

自動車部品	農機具	オートバイ類	建設資材、建築廃材	そ の 他	家電リサイクル法の対象品目
タイヤ・プラグ ホイール、バンパー バッテリーなど	耕うん機、田植機 バインダーなど (部品も含む)	オートバイ スクーターなど (部品も含む)	コンクリート、ブロック、トタン、 サッシ、たたみ、かわら、かべ、 ウッドデッキ、フローリング材など	薬品、塗料が入っている容器、毒物、劇物、廃油、 エンジンの付いているもの、プロパンボンベ等の危険なもの、 消火器、温水器、風呂桶、風呂釜、洗面台、農業用マルチビニールなど	エアコン 洗濯機・衣類乾燥機 冷蔵庫・冷凍庫 テレビ
上記のようなごみがステーションに出されても収集できません!! 上記の物は、●購入先(販売店)に引き取ってもらう。 ●処理業者に依頼する。 ●事業活動によって生じる廃棄物については、事業者が責任をもって処理を許可業者に依頼する。					●郵便局でリサイクル料金を振り込み、廃家電指定引取所へ直接持ち込む。 ●家電購入店に引き取りを依頼する。 ●市内の収集運搬許可業者に依頼する。

◎決められたステーションに、区名・氏名を必ず記入し整理して出して下さい。

◎多量に出る引越しごみは、美化センターに自己搬入して下さい。

◎家の増改築の廃材等は工事業者と相談して処理して下さい。

問合せ先
裾野市役所

・生活環境課 ☎995-1816
・美化センター ☎992-3210

みんなでごみを減らしましょう! リユース・リサイクルの輪を広げよう!

裾野市

令和7年2月発行